



1 農薬の適正使用

農薬の使用違反事例が公表されました。多品目栽培の方がほとんどだと思いますので、**農薬の使用**や登録外品目への飛散には十分注意しましょう。

【平成31年4月1日～令和元年9月30日までの事案】

品目	原因
1 こまつな	こまつなに登録があると思い込み、ラベルを確認せず適用外使用した
2 茎ブロッコリー	「ブロッコリー」と「茎ブロッコリー」では、農薬登録上の適用作物の区分が異なることについて、認識がなく、適用のない「茎ブロッコリー」に適用外使用した
3 オクラ	別の農作物に使用した残液をラベルを確認せず適用外使用した
4 きゅうり	ラベルを確認せず適用外使用した
5 いちご	JAが受注した農薬と異なる農薬を農薬を誤発注・誤納品し、生産者はラベルを確認せず適用外使用した
6 ミニトマト	隣接して栽培していた作物に使用した農薬が飛散した
7 ミニトマト	「トマト」と「ミニトマト」では、農薬登録上の適用作物の区分が異なることを認識しておらず、適用のない「ミニトマト」に適用外使用した
8 ほうれんそう	散布器具の洗浄不足
9 ししとう、甘長とうがらし、万願寺とうがらし	ラベルを確認せず適用のない「ししとう」「甘長とうがらし」「万願寺とうがらし」に適用外使用した
10 いちじく	混合散布の際、同一有効成分を含んでいることを確認せず、ラベルに記載の有効成分の総使用回数を守らずに農薬を使用した
11 パセリ	隣接して栽培していた作物に使用した農薬が飛散した
12 みつば	散布器具の洗浄不足、又は隣接して栽培していた作物に使用した農薬が飛散した可能性

2 品目紹介 ～ナント種苗のおススメ品種～



サラダでも炒めでもおいしいレタス
定植後35～50日で収穫
周年可能だが、夏季の定植は活着不良の可能性あり、25℃前後の温度が続くと抽苔する危険あり



字のごとく500gを超える
播種後88日で収穫
高温を好むが35℃以上で高温障害発生、絹糸が出てから20～25日前後が収穫適期



おおもの早生品種
おおものより5日早く播種後83日で収穫
組み合わせて栽培するとよい



2日取り遅れてもやわらかい
直根性で移植を嫌うので4～5粒播きがいい
発芽に1週間ほどかかる
10節前後、各節に一花ずつ着果



裂根少なく色鮮やか
播種後95日で収穫できる早生
春播き、夏播きが可能
耐寒性はない
肥大がよい



ホクホクでありながらしっとり甘い
着果から45～50日で完熟
基肥は慣行同様
草勢をやや強めにすると着果&肥大が良くなる
逆に低節位着果は収量減なので避ける

◎お問い合わせはお近くの農協まで◎

JAおおぞら本店	52-3813	JAおおぞら町野支店	32-1107	JAすずし三崎支店	88-2041
// 輪島支店	23-1220	JA内浦町	72-2678	// 正院支店	82-0409
// 穴水支店	52-1172	JAすずし営農経済センター		// 中央支店	82-6400
// 門前支店	42-0158		82-7505	// 宝立支店	84-1311
// 能都支店	62-2130	// 西海支店	87-2014	奥能登農林総合事務所	26-2323
// 柳田支店	76-1236	// 日置支店	86-2211	珠洲農林事務所	82-3113